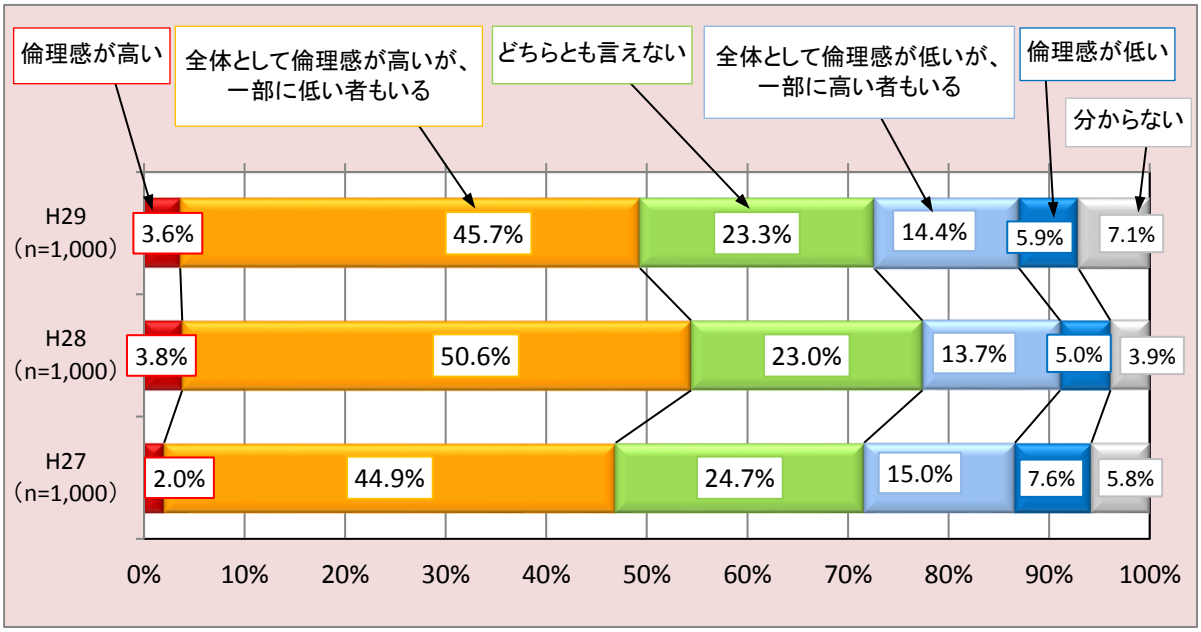
平成29年度市民アンケート調査結果

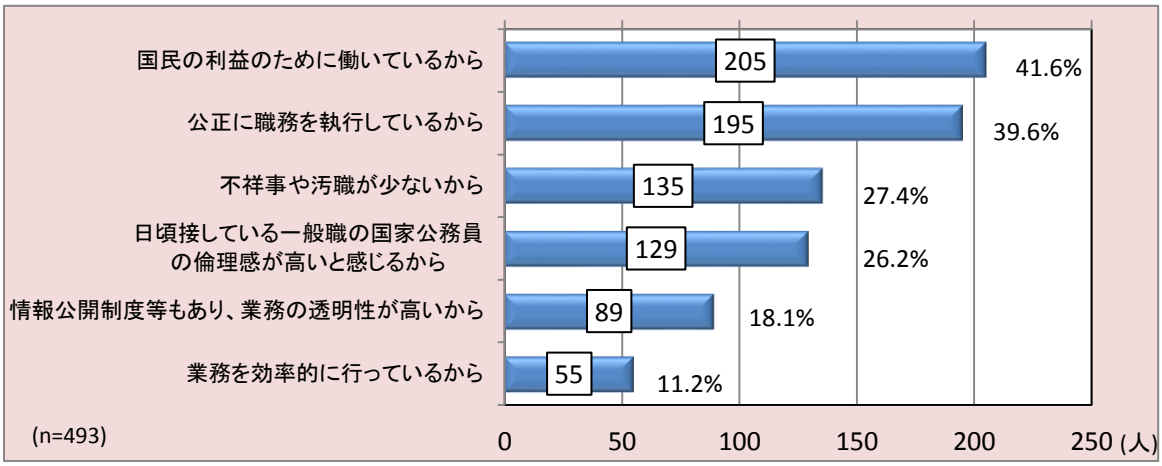
調査対象：委託したアンケート調査会社に登録されている国民　1,000人
調査時期：平成29年11月
調査手法：WEB調査
回答状況：回答者数　1,000人（平成28年度 1,000人）
※　回答者数が1,000人になるよう設定

（1） 一般職の国家公務員の倫理感について、現在、どのような印象をお持ちですか。

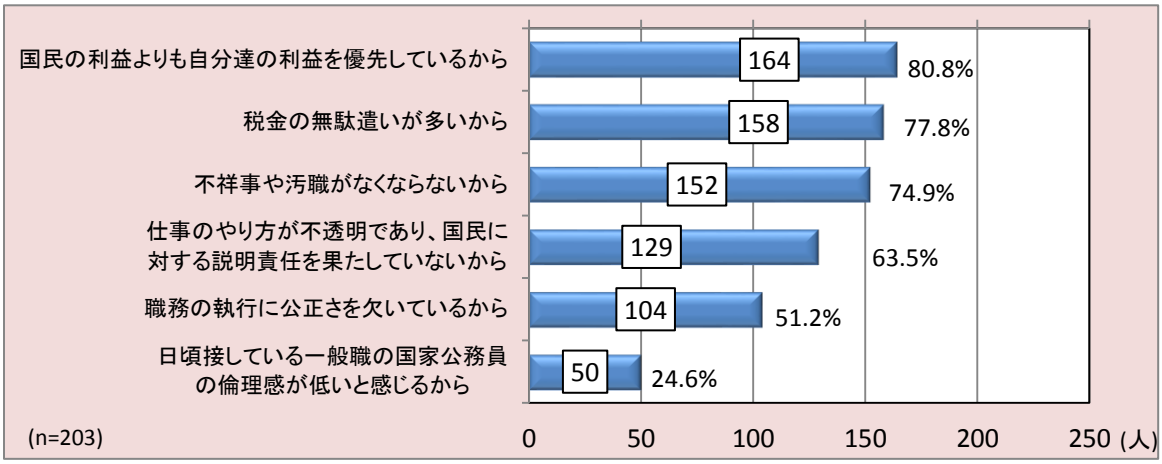


n：有効回答者数（以下同じ）

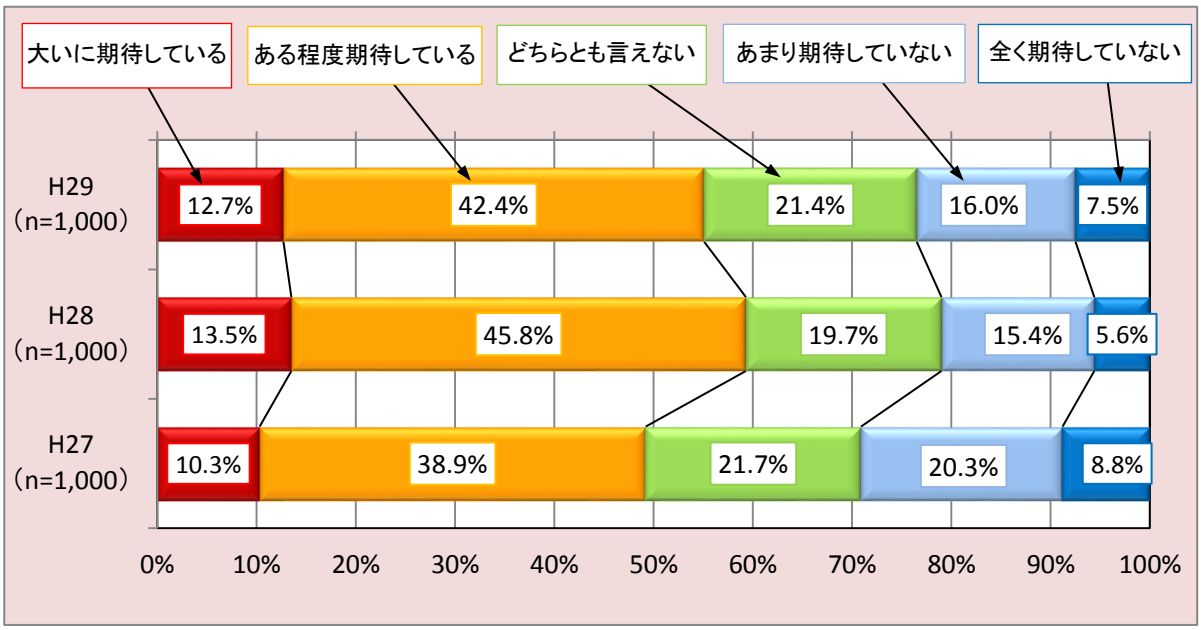
○ 「倫理感が高い」又は「全体として倫理感が高いが、一部に低い者もいる」と回答した理由（複数回答可）



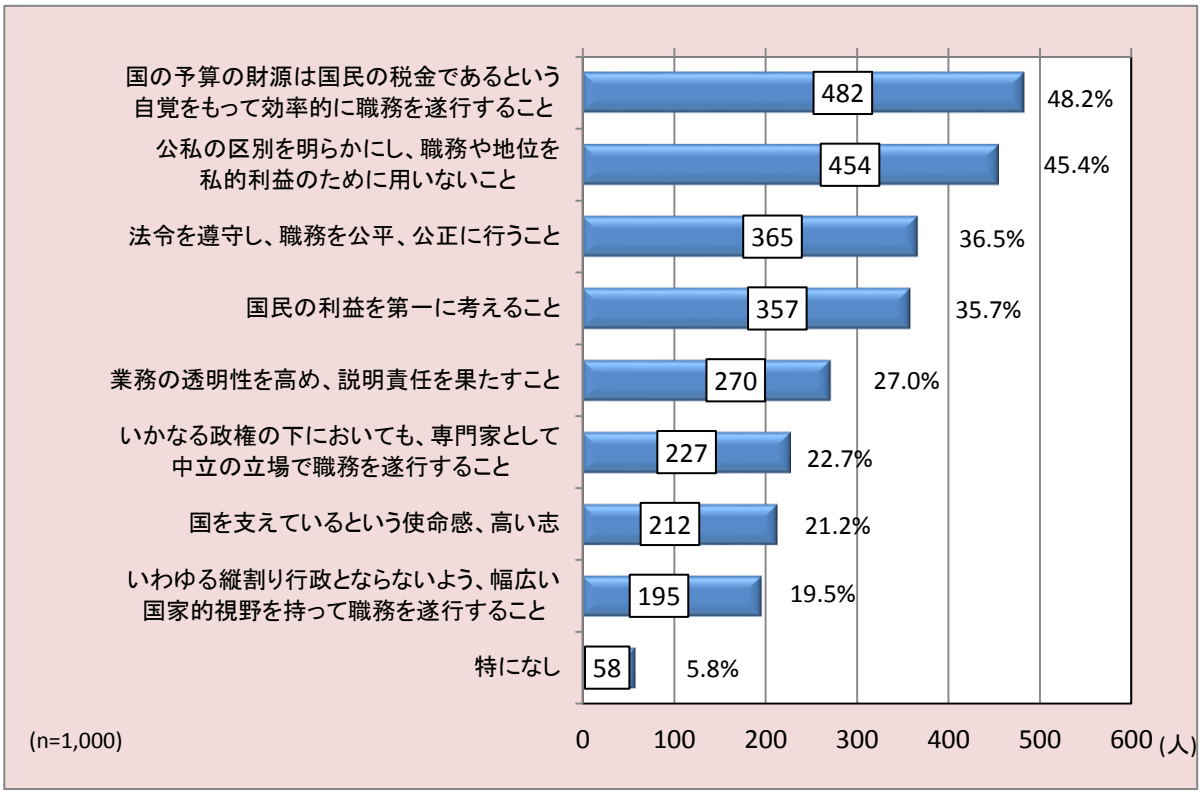
○「全体として倫理感が低いが、一部に高い者もいる」又は「倫理感が低い」と回答した理由（複数回答可）



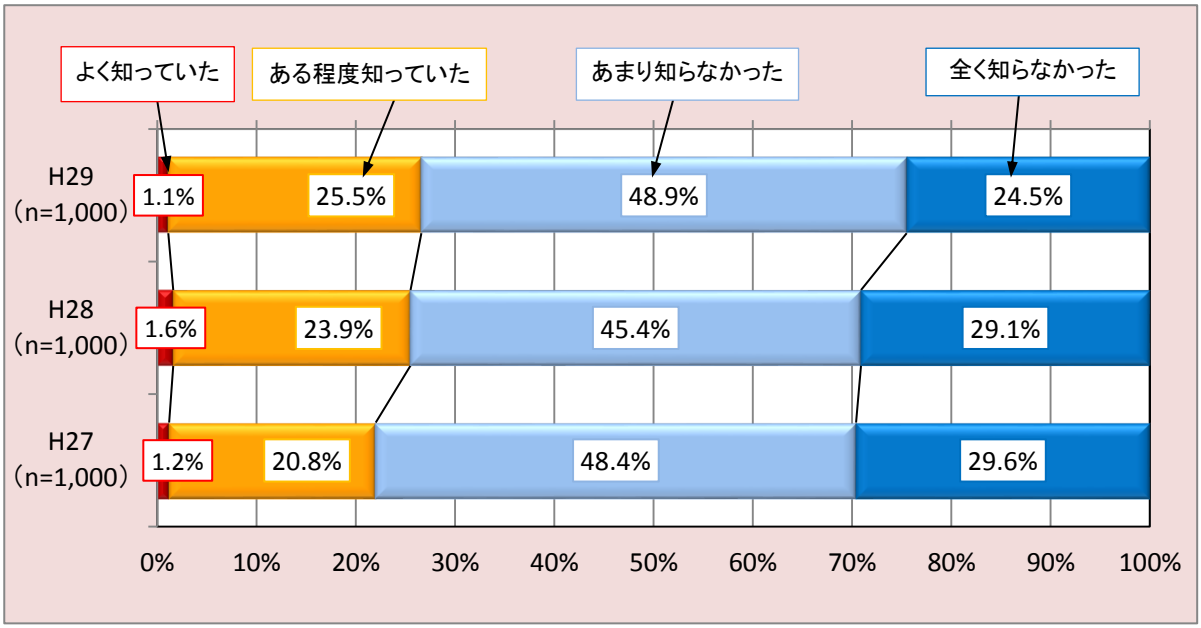
（2） あなたが一般職の国家公務員の仕事への取組について感じているお気持ちをお選びください。



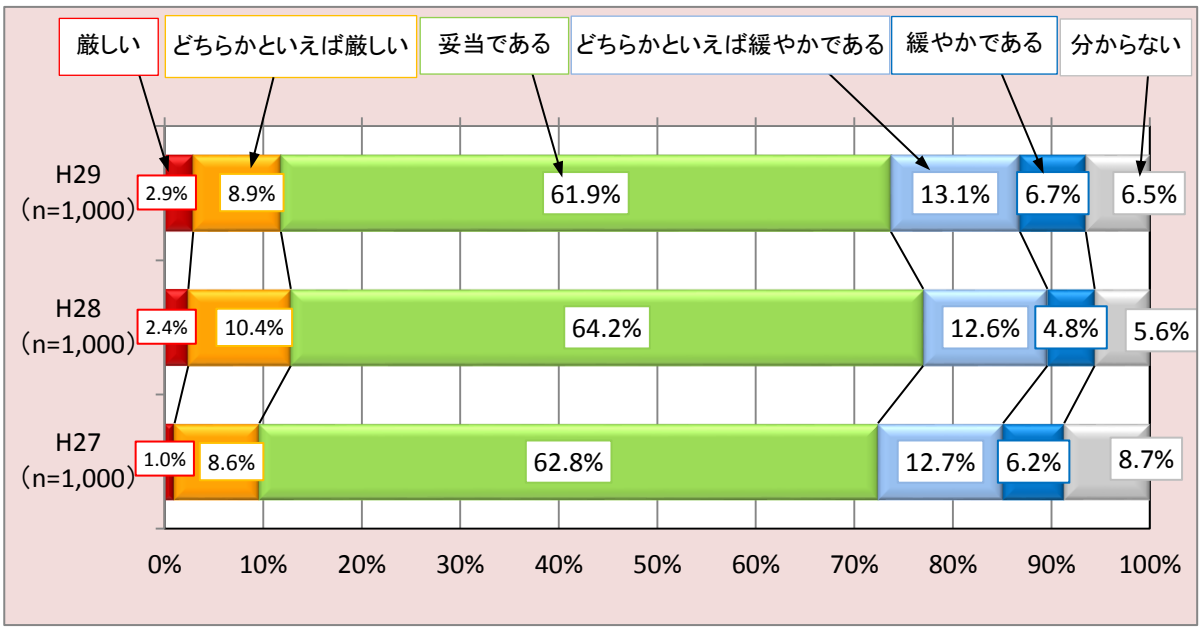
（3） 一般職の国家公務員の職務に係る倫理保持の現状を踏まえると、現在、一般職の国家公務員の姿勢として、不足している、あるいは更に求められると思うものを3つ以内でお選びください。



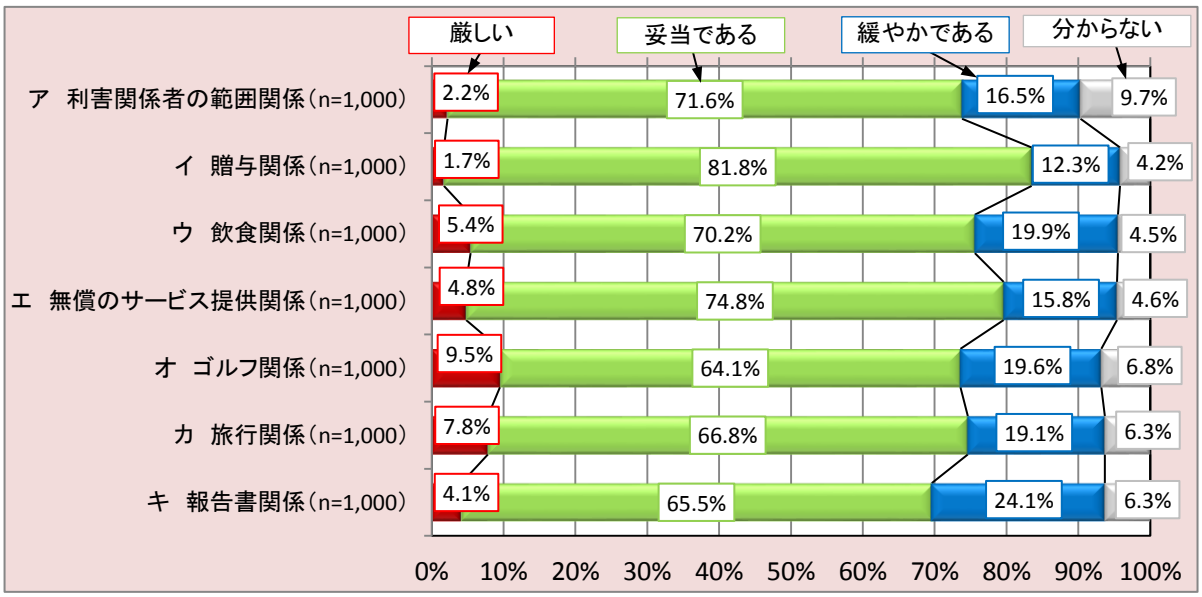
（4） このアンケートが届く以前、倫理法・倫理規程についてどの程度御存知でしたか。



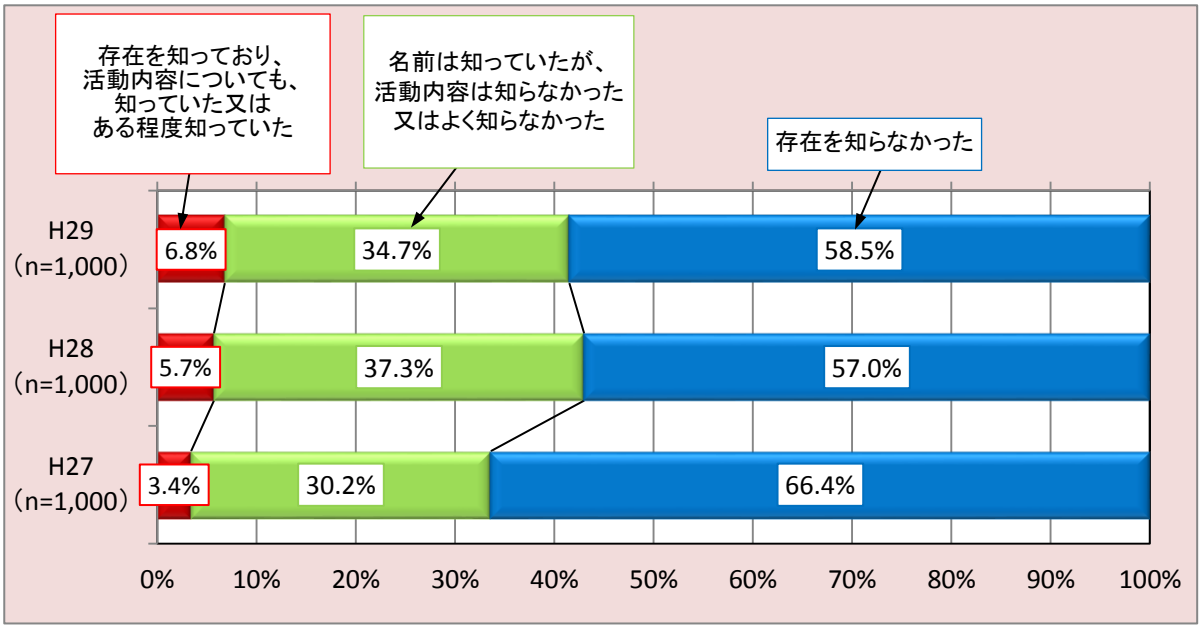
（5） 倫理規程で定められている行為規制の内容全般について、どのように思いますか。



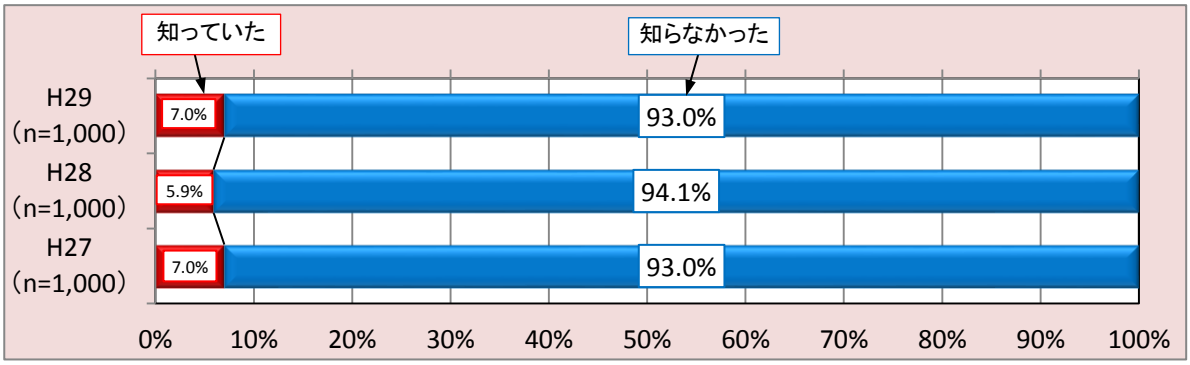
（6） 倫理規程で定められている行為規制の各論についてお聞きします。以下のア～キの行為規制について、どのように思いますか。



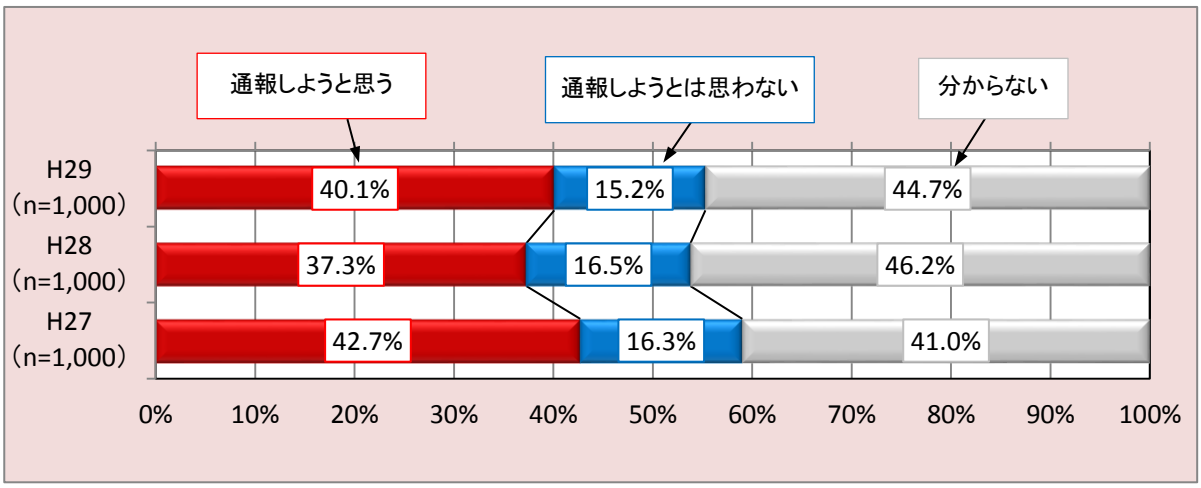
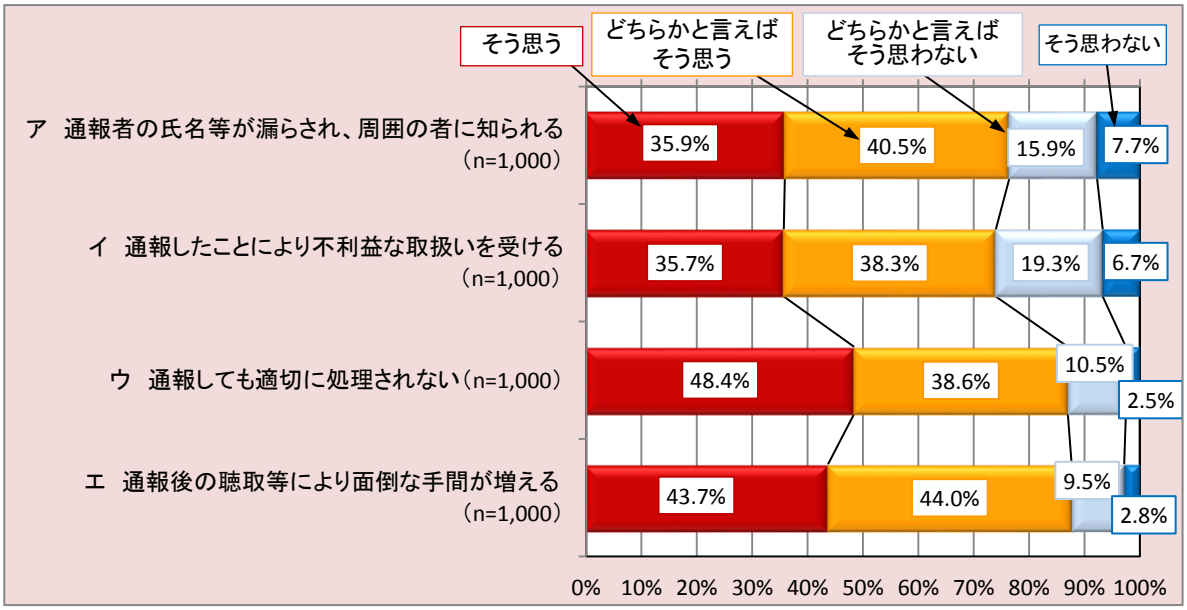
（7） このアンケートが届く以前、国家公務員倫理審査会が存在することについて、また、国家公務員倫理審査会の活動内容について御存知でしたか。



（8） このアンケートが届く前に、公務員倫理ホットラインが倫理審査会に設置されていることを御存知でしたか。



（9） 倫理法・倫理規程に違反すると疑われる行為を発見した場合に、通報しようと思いますか。



（10） 通報や通報窓口を利用する際に懸念されることはありますか。ア～エのそれぞれについてお答えください